

# 4. 認知症の症状

中核症状

と

行動・心理症状  
(BPSD)

認知症には、脳の細胞が壊れることによって直接起こる中核症状と、本人の性格や環境、人間関係など様々な要因が絡み合って起こる幻覚・妄想などの精神症状および日常生活への対応が困難になる行動障害の行動・心理症状 (BPSD)があります。

## 大脳の機能低下



## 中核症状

記憶障害

ついさっきのことを忘れる

見当識障害

日時や場所、人などがわからなくなる

失行

服などを自分で着られなくなる

失語

うまくしゃべれなくなる

実行機能障害

料理などができなくなる

判断力障害

難しい話がわからなくなる など



本人の  
性格や素質、  
生い立ち など



ストレスの多い  
生活環境や  
人間関係 など



行動・  
心理症状  
(BPSD)

行動症状

徘徊・暴力・暴言  
活動量の低下・不潔行為 など

心理症状

不安・焦燥感・うつ状態  
睡眠障害・興奮・依存・妄想 など

